



**特集**

# 長崎大学のいま!

第1回

# 工学部 教育学部

長崎大学には8つの学部があり、来年さらに9つめの学部が誕生する予定です。

切磋琢磨しているそれぞれの学部の現在と、そこでのトピックスを、

先生方のお話を中心に紹介していく新シリーズが始まりました。

一般的な大学案内や学部紹介ではなかなか伝えられない学部のナマの姿と最新情報、

大学院も含めた新しい構想など、

これから長崎大学を目指す高校生に有益な情報満載の特集です。



## CONTENTS

長崎大学広報誌  
[チヨーホー]  
Choho Vol.45

本誌記事を長崎大学関係者が転載する場合は、「長崎大学広報Choho vol.○から」と明記してください。学外の方は、事前に広報戦略本部までご連絡願います。

学長室だより	世界を動かすメッセージ	1	表紙のはなし
特 集	長崎大学のいま!	2	長崎大学が誇るよさこい部「突風」。昨年開かれたYOSAKOIさせは祭りで準大賞を受賞。今年11月に行われる長大祭にも出演するので、ぜひ生でご覧ください(詳しくはP21)。ちなみに撮影日は酷暑の8月末。疲れも見せず何度も快く踊ってくれました。
	工学部	3	
	教育学部	7	
TOPICS	多文化社会学部	11	
TOPICS	グローバルリーダー育成プログラム	13	
卒業生に聞く	村山友美さん	17	
グラバー図譜	ナスカザメ	19	
Information	長大祭2013&ホームカミングデー	21	
	長崎大学リレー講座2013	21	
	長崎大学「通」クイズ	22	
	編集後記	22	

学長室  
だより

## 世界を動かす メッセージ

9月8日未明、ブエノスアイレスでの国際オリンピック委員会（IOC）総会で、2020年夏季オリンピックの東京開催が決定しました。日本中が沸き返る、久しぶりの明るいニュースになりました。他の候補地との競り合いを制した最大の要因は、直前の日本チームの最終プレゼンテーションの素晴らしさにあったといわれています。私も8人のプレゼンターのスピーチ全てを聴きましたが、特に若い二人のアスリートのスピーチには瞠目させられました。大変な重圧がかかるなか、笑顔を交えながら、自らの体験を通してスポーツの素晴らしさやオリンピック日本開催の意義を、IOC委員に訴えかけました。英語による説得力あふれる堂々たるスピーチは、現代の日本の若者の大きな可能性を世界に強くアピールするもの



であったと思います。そして、国際共用語としての英語の重要性もさることながら、相手に伝えようとする志や情熱こそが、聞く人の心に訴え世界を動かす力を有することを改めて示してくれました。

長崎大学も、どのような国際舞台で、存在感を発揮することができる若者を多く育てるべく、がんばっています。しかも、長崎大学でしか育てることのできない個性あるグローバル人材です。国際レベルの英語力に加えて、日本や世界のことを“長崎”という窓を通して理解し、地球や次世代に貢献する熱い情熱と志を有する人材です。彼等はきっと、工学部や教育学部など“現場に強い”本学独特の実学の伝統に培われた卓越した専門職業人としての素養を、世界の舞台で縦横に発揮してくれるはずです。

長崎大学長 片峰 茂

